

BLACK PROJECT

2020 FINS





CHRIS FREEMAN



ZANE PRO MODEL

ブラックプロジェクトの世界によろこそ

オーナー、デザイナーとして2020年のサップフィンコレクションを発表することに私は興奮を隠せずにいます。ハイパフォーマンススタンダップパドルのサーフ用、そしてレース用フィンをプロデュースするメインブランドとして精鋭なエンジニアとアスリートで形成されているブラックプロジェクトチームが一年間ありとあらゆるデザインとテスト、そして細かい修正を続けてきた結果がこのラインです。素晴らしいスピード、マニューバリング、そして他に無いクオリティーの高さ、今まで作ってきたサップフィンの中でも確実に一番の出来だと自信をもって発表します。

2019年はブラックプロジェクトアスリートの地位を確立できた年でした。世界各地での APP, ICF, ISA などの大会で合わせて13のワールドタイトルを獲得。セイシェル・ウェブスター が APP 世界チャンピオンで初の年間タイトルを勝ち取り、中国で開催された ICF 世界選手権ではブラックプロジェクトチームが6つのゴールドメダルを獲得、エルサルバドルで開催された ISA 世界選手権では4つのゴールドメダルを獲得しました。

2018年のシーズンに私たちのチームの選手たちが TIGER と SONIC フィンを使用し、5つのサップレースにおけるワールドタイトルを獲得し、ブラックプロジェクトフィンが世界で最も早いフィンを作っていることを証明してくれました。世界のトップ選手がチームにいるおかげで、彼らにしかわからないようなフィードバックを得ることができ、どういった点を改良して清算すべきか、すべてのフィンについて知ることができました。レースの世界ではほんの1秒にも満たない差が勝敗を決めます。そんな中で、エリート選手たちがブラックプロジェクトフィンを信頼し、使用してするということからこのフィンの性能の良さがわかるというものです。

コナー・バクスターは2020年ラインのフィンのフィードバックや開発に最も深く関わってくれました。その結果 CONDOR(コンドル)という新しいラインを発表することができることを嬉しく思っています。ボードデザインも変わってきているなか、市場に出ている最も新しいタイプの板にマッチするようデザインされ、今までで最も小さなレースフィンでもあります。この最新のフィンは TIGER と SONIC の両方の特性を取り入れつつ、上級者やエリートパドルーが最速スピードを出すことを可能にさせるデザインとなっています。マウイで開発され、彼が好成績を残したペルー、フッドリバー、日本などでの大会で使用しながらシーズン後半を通してずっと改良を続けてきたものです。さらなるエッジを求めているトップパドルーにとって最高のフィンとなるでしょう。

この10年以上もの間、サップレーサーやサーファーはどちらもブラックプロジェクトフィンのもつ熱意と必ず成し遂げようとする気力のおかげで素晴らしいパフォーマンスを可能にすることができるようになってきました。ブラックプロジェクトのフィンはグリップ力もしっかりある上にスピードも出るという驚異的なパフォーマンスが証明され、選手たちにどんなコンディションにおいてもまだどんな場所においても最大のパフォーマンスを引き出せるよう大きな助けとなっています。

昨年一年間、私たちの最も大きな課題の一つはパドルーの皆さんにどのフィンを選ぶことがいいのかを提案する、そして知ってもらうことでした。それぞれのニーズや乗るコンディションに合わせて何を選ぶか、これからもできる限りのインフォメーションを提供していくことで皆さんに一番適したフィンを買っていただき最高のパフォーマンスを引き出せるよう分かりやすいガイドラインをホームページや SNS などによってお届けしたいと思っています。

最高のパフォーマンスを引き出すためのぴったりのフィンを選ぶことはシンプルでかつ分かりやすくあるべきです、「ブラックプロジェクトはそのためにも徹底的に取り組む続けるつもりです。」

アロハ

CF

クリス・フリードマン
ブラックプロジェクトハワイ創始者



SONNI HÖNSCHEID



TIGER FIN

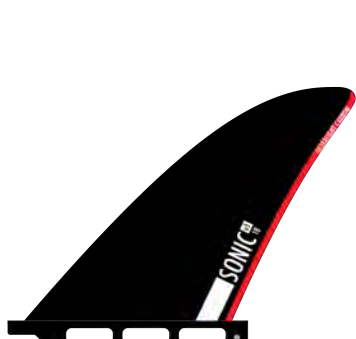
サップレーシングー世界最速のフィン

2020年コレクションは今までのモデルの優秀な部分と幅広いプロフェッショナルアスリートで形成されるチームからのフィードバックによってデザインされています。その結果趣味レベルでレースを楽しむライダーでもエリートレーサーでも同じように板をチューニングさせやすいものが出来上がりました。ブラックプロジェクトチームのアスリートは2018年にワールドタイトルを5回獲得し、2019年もさらに多くの勝利を勝ち取り続け、ブラックプロジェクトフィンのテクノロジーは他のどのフィンとも比較できないものだと証明しています。MALIKO（マリコ）フィンがこの一年でのベストセラーではありますが、どのモデルも着実に売り上げが伸びてきています。SONIC（ソニック）は上級者が特に海や波のある海面でスピードとスムーズに板を動かすことを可能にします。TIGER（タイガー）は平水面やブイを回るコースなどでスピードとぐいっと回転しやすいというちからを発揮します。RAY（レイ）はより垂直に立ったフィンのデザインでクイックなターンとバランス、トラッキングとグライドを重視させたモデルです。ラフ海面にはこのフィンが一番理想的です。今期新しくリリースされるのはCONDOR（コンドル）です。ブラックプロジェクトフィンアスリートのコーナー・バクスターとの共同制作から出来上がった、レースフィンのラインナップの中で今まででも最も小さなフィンで、タイガーとソニックを一つにし、上級者、エリートレベルのパドラーが最高スピードを出すことを可能にします。スピード重視で現在市場で最も軽量のサップレーシングフィンです。



MALIKO

安定感があり、水を掴みグライドしやすい
ダウンウインドや荒れた海面に適しているフィン
長距離の海洋レースなどにも向いている。



SONIC

最高スピードがいい点、板を回しやすい。ダウンウインドや波の中でのレースなどに向いている。



RAY

より安定、トラッキングとグライドすることを重要し荒れた海面や長距離の内陸でのレースに向いている。



TIGER

スピードと素早いピボットターンをしやすいしたフィン、平水面やブイが打たれたコースに強い



NEW! CONDOR

今まで以上の最高スピードを出すことを可能にする。コーナー・バクスターとデザインしたエリートパドラーのためのフィン。

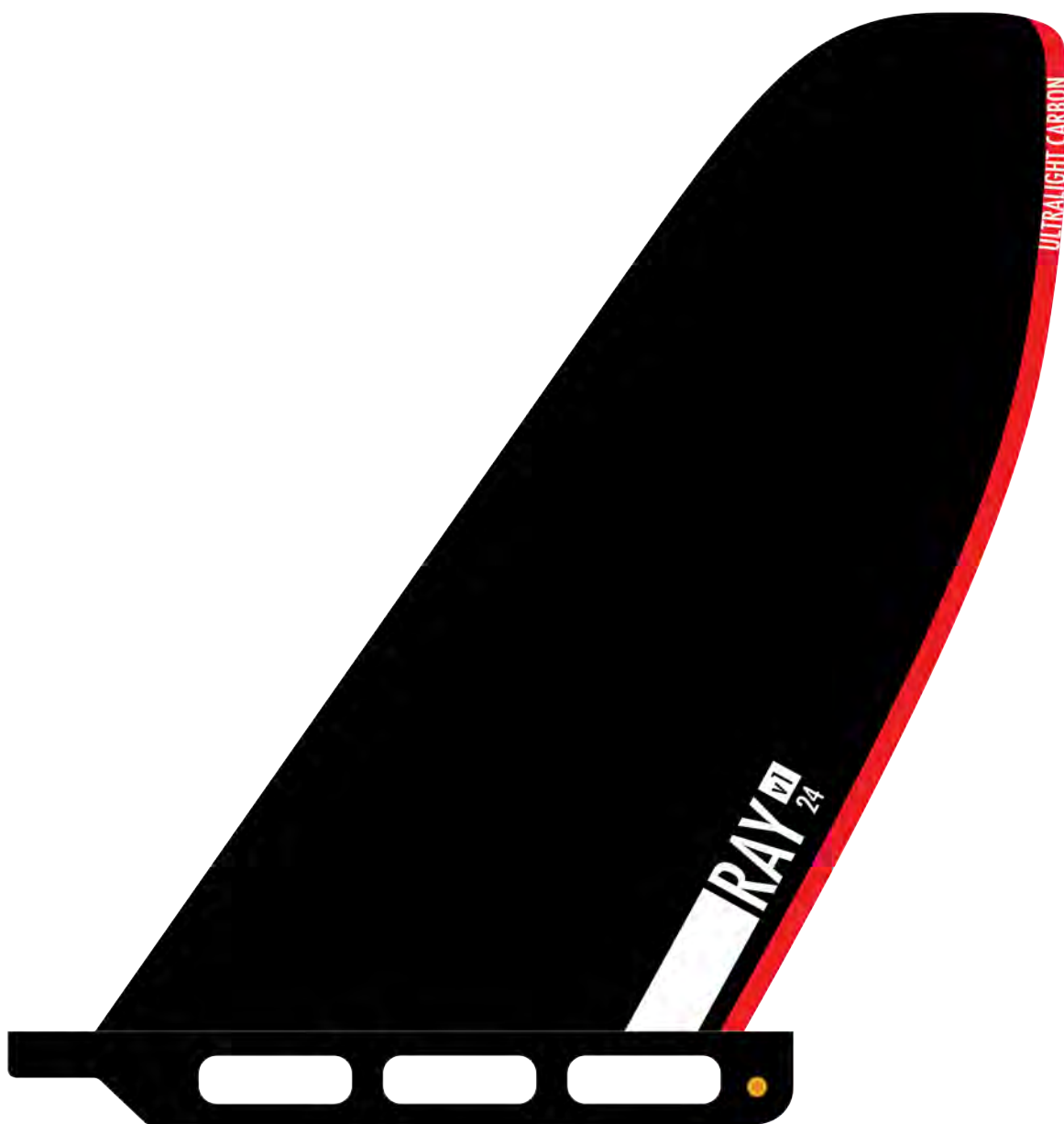
- 2018年サップワールドで5回の優勝
- ライトコアテクノロジーのプレジジョン超軽量カーボン製です。
- US とロングボード/サーフベースボックスに合わせた2タイプがあります。



TYLER BASHER



RAY FIN

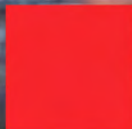


キーポイント

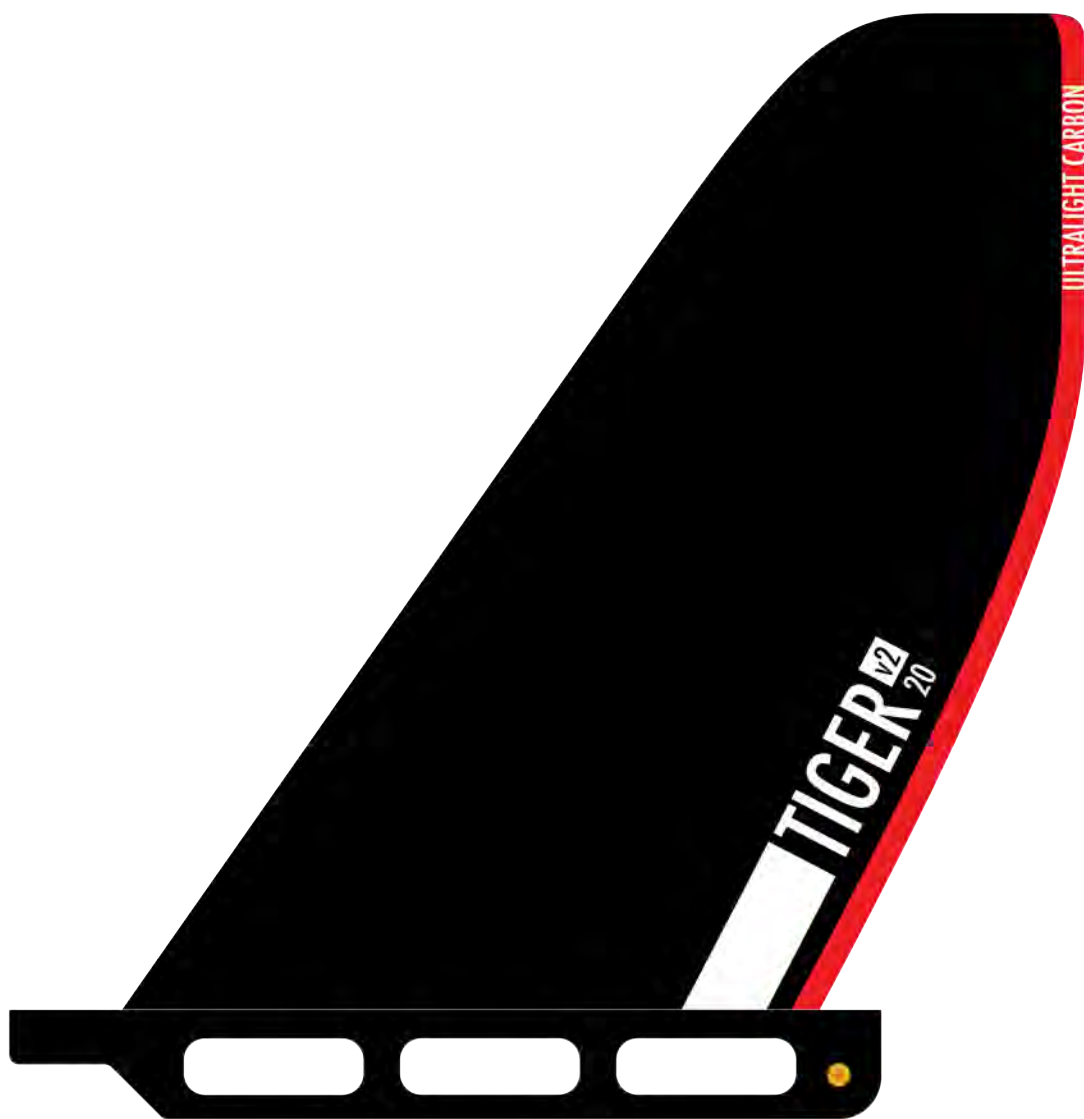
- 中級者やレース初心者のためのデザイン
- ラインナップの中で最も大きなサイズ（24cm、283cm³）
- 大きさと面積でしっかり水を掴み安定性を強化、強風やラフコンディションに適している。
- 大事なことは、安定せず落ちてばかりだといくら早いフィンでも早いスピードは出ないということ。



FIONA WYLDE



TIGER FIN



キーポイント

- スピードとクイックなブイターンを重視したデザインで平水面やテクニカルなレースに適している。
- 巻きが薄くサイズも小さめ（20cm、216cm³）
- APP、ヨーロッパツアー、ISA 世界選手権などの多くの優勝経験からフラットウォーターレースとテクニカルレースにおいて最も優れたフィンと評価されている
- プロ選手が使用する最も人気のあるフィン



WENDY & CONNOR



MALIKO FIN



キーポイント

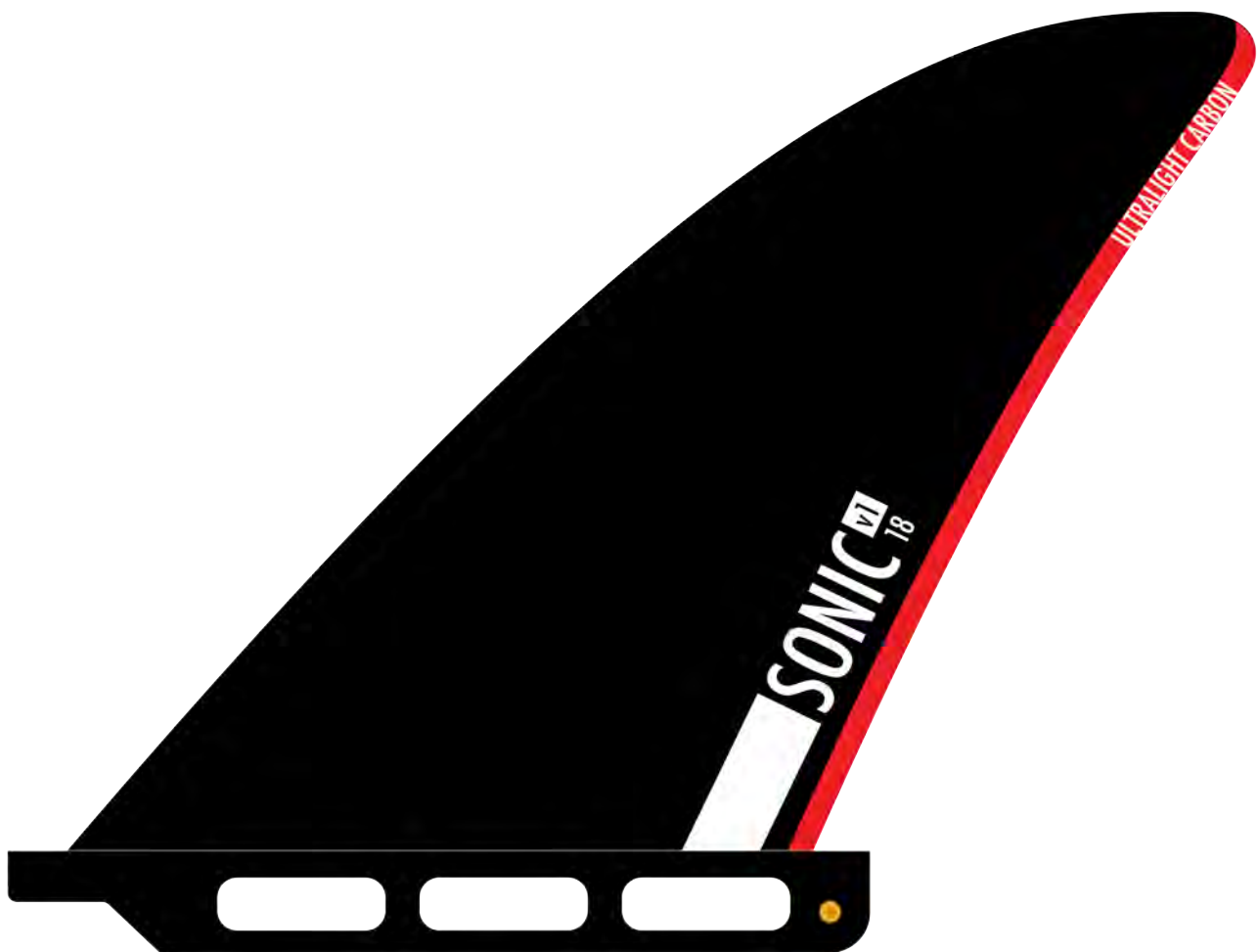
- 中級から上級者が外洋、ダウンウインドコンディションで使用するのに最適。
- ミディアムサイズのフィン（21cm, 223cm³）
- 荒れた海面でもしっかり水をグリップし、安定性を保ちながらもスピードと板のコントロールがしやすいことを重視
- 2019年最も売れたフィン



CONNOR BAXTER



SONIC FIN



キーポイント

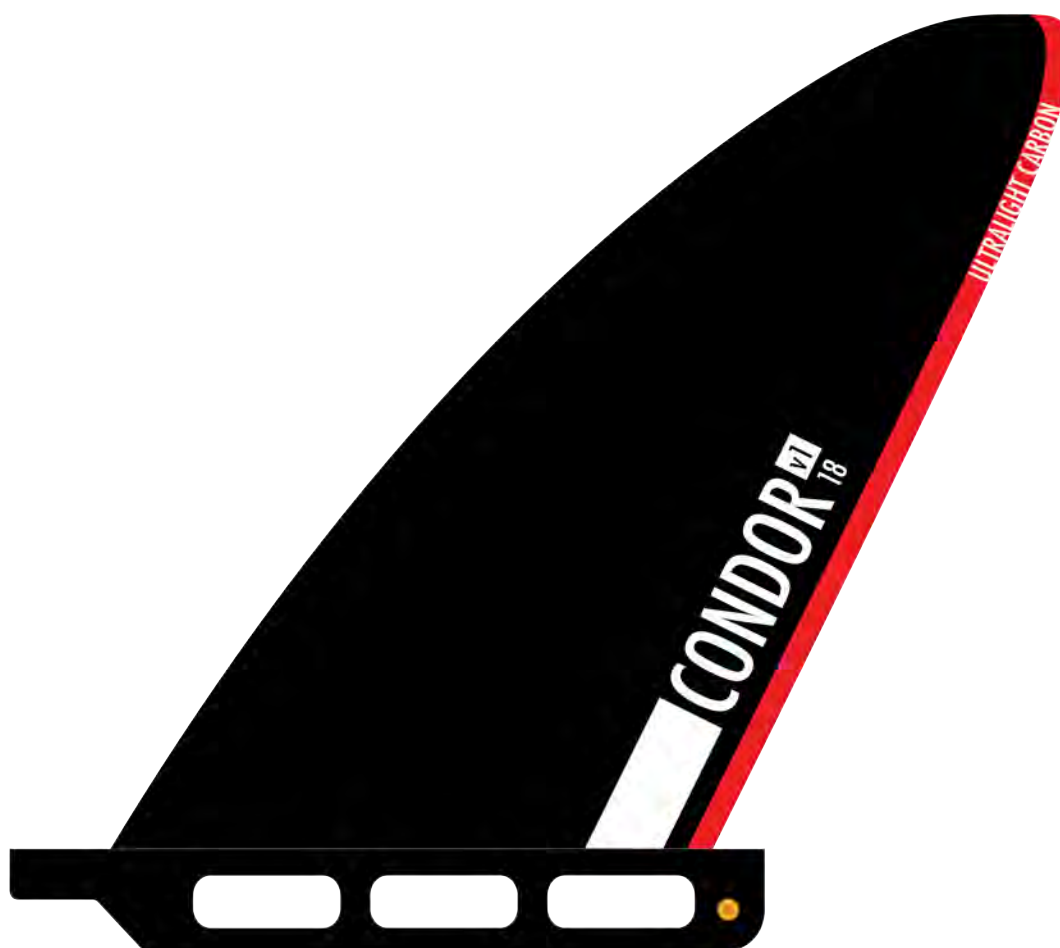
- 海や波がある中でのレースにおいてのパフォーマンスを上げるために、敏捷性とスムーズな動きにフォーカスされたデザイン
- ラインナップの中で最も小さいサイズの一つ（18cm、214cm³）
- 動きのコントロールとスピードを上げるためにデザインされたアウトラインとクロスの巻き方
- M20, M2M, PPG, Gorge Paddle challenge, APP, PanAm Games その他メジャーなダウンウインドや海でのレースで数々の優勝。



CONNOR BAXTER



CONDOR FIN



キーポイント

- チームライダーであるトップエリート選手の大会で最高のパフォーマンスを引き出すためのデザイン
- ラインナップで最も小さいフィン（18 cm、182 cm²）
- コードが短いのでスピードが出る上にぶれることなく素早いターンが可能。
- フィンベースが短いのでフィンの位置の細かいチューンが可能。小さいフィンボックスにもフィットする。
- サップレースで何度も世界チャンピオンに経験があるコナー・バクスターが他のブラックプロジェクトチームのアスリート達（バート・デ・ゾート、セイシエル・ウェブスター、マーティン・ヴィニ、フィオーナ・ワイルドなど）からのインプットも参考にしながら開発した新しいフィン。



CONNOR & SEYCHELLE



TESTING THE CONDOR

2020 RACE FINS SPECIFICATIONS

	RAY	TIGER	MALIKO	SONIC	CONDOR
Best For:	When you need extra stability, tracking & glide; excellent in choppy conditions & longer distances.	Ideal for a wide range of racing on flat water courses with multiple buoy turns.	Ocean & downwind racing where you can take advantage of the wind & flow.	Maximum agility & speed in ocean & downwind racing.	Maximum agility & speed for professional paddlers.
Suitable For:	Intermediate to advanced paddlers.	Advanced to professional athletes.	Intermediate to Expert paddlers.	Expert to professional athletes.	Professional athletes.
Depth (cm/in)	24 / 9.45	20 / 7.87	21 / 8.27	18 / 7.09	18 / 7.09
Area (cm ³ / in ²)	283 / 43.9	216 / 33.5	223 / 34.6	214 / 33	182 / 28.21
Cord (cm / in)	15 / 5.9	14 / 5.5	14 / 5.5	16 / 6.3	13 / 5.12
Fin Base (cm / in)	17.5 / 6.9	16.5 / 6.5	16.5 / 6.5	18.5 / 7.3	15.5 / 6.10
Leading Edge (degrees)	35°	35°	45°	45°	45°
Construction	Ultralight Carbon with LiteCore	Ultralight Carbon with LiteCore	Ultralight Carbon with LiteCore	Ultralight Carbon with LiteCore	Ultralight Carbon with LiteCore
Weight (gr / oz)	200 / 7.05	150 / 5.29	175 / 6.17	150 / 5.29	140 / 4.94
Warranty	1 yr	1 yr	1 yr	1 yr	1 yr
USA Retail (Ex Tax)					



ARTHUR & CONNOR



BATTLING IN JAPAN

2020 RACE FINS PERFORMANCE RATINGS

	RAY	TIGER	MALIKO	SONIC	CONDOR
Professional Paddlers	5	10	5	10	10
Advanced Paddlers	8	9	10	8	7
Intermediate Paddlers	10	5	8	5	5
Stability	10	6	8	5	5
Tracking	10	7	8	5	5
Glide	10	8	8	6	5
Speed	7	10	8	10	10
Buoy Turning	8	10	8	10	10
Weedy Water	7	7	10	10	10
Shallow Water	6	9	8	10	10



BERND ROEDIGER



BERND PRO MODEL

サップサーフィン ハイパフォーマンス VS 流れるような動き

2020年のプロモデルサップサーフィンのフィンはどちらもスピードとグリップそして反応の良さに重点を置いて開発されました。が、それぞれがサーフィンの違う部分を強化させる目的で丁寧にデザインされています。ゼインモデルは早いクリティカルで掘れた波においてスピードやクイックなターンや加速を可能にします。ブラックプロジェクトアスリートのゼイン・シュワイツァーが自分のアグレッシブでパワフルなスタイルのライディングに合うようにデザインし、フィジーで開催された ISA サップサーフィン世界選手権で優勝した時にもこのフィンを使用していました。一方アグレッシブなライディングより流れのあるラインを好むパドラーにはバーンドプロモデルの方が好まれるかもしれません。今年はブラックプロジェクトアスリートのバーン・ロディガーと頻繁に R&D を繰り返し、バーンド・ロディガーの自由で流れるようなスタイルをさらに生かし、ターンの時にしっかりかむようなフィンに力を入れました。結果よりレーキされツイストしやすいデザインが生まれ、それが波のオープンフェイスでよりスムーズなカービングターンを可能にしました。どちらのモデルも Lite Core テクノロジーを使った超軽量のカーボン製で、そのおかげで最高のパフォーマンスを引き出すために、より軽量かつ強度の高いもの、そしてコントロールされ正確にフレックスするフィンが出来上がりました。



ZANE Pro Model

掘れたセクションでのよりスピーディーなターン
ビーチブレイクに最適



BERND Pro Model

オープンフェイスでの流れるような綺麗なターン
ポイントブレイク、リーフブレイクに最適

- Lite Core テクノロジーを使った超軽量カーボン製
- サイズは S、M、L
- スラスターセットとクアッドセットがあります。
- フィンボックスタイプの対応は FCS (すべてのラインナップ) Future (すべてのラインナップ) US (後ろのフィンのみ) surf Base/longboard base (後ろのみ)



ZANE SCHWEITZER



ZANE PRO MODEL

2020 SUP SURF FINS SPECIFICATIONS

	ZANE	BERND
Sizes	XL / L / M / S	L / M / S
Rake (degrees)	32.5°	37.5°
Thruster Option	Yes	Yes
Quad Option	Yes	No
Five Fin Option	Yes	No
Base Options	FCS / Futures / US / Longboard	FCS / Futures / US / Longboard
Construction	Ultralight Carbon with LiteCore	Ultralight Carbon with LiteCore
Weight (gr / oz)	From 115 / 4	115 / 4
Warranty	1 yr	1 yr
USA Retail (Ex Tax)		



ZANE SCHWEITZER



ZANE PRO MODEL



Web & Social
BlackProjectSUP.com
[@BlackProjectSUP](https://www.instagram.com/BlackProjectSUP)



Contact Us
Chris Freeman
chris@blackprojectsup.com

BLACK PROJECT

UNDERSTANDING WATER